

## 福祉教育常任委員会

平成21年6月15日(月曜日)午前10時開会

### 出席委員(8名)

委員長	山本 はるひ 君	副委員長	岡本 真 芳 君
委員	松田 寛 人 君	委員	眞壁 俊 郎 君
委員	齋藤 寿 一 君	委員	人見 菊 一 君
委員	東 泉 富士夫 君	委員	菊地 弘 明 君

### 欠席委員(なし)

### 紹介議員(なし)

### 説明のための出席者

教育部長	松本 睦 男 君	教育総務課長	松本 讓 君
教育総務課 課長補佐	熊田 一 雄 君	教育総務課 総務係長	秋元 孝 夫 君
教育総務課 施設担当 副主幹	中村 誠 君	教育総務課 施設係長	鈴木 秀 和 君
教育総務課 給食係長	印南 久美子 君	黒磯学校給食 共同調理場長	後藤 のぶ子 君
共英学校給食 共同調理場長	池澤 敬 子 君	西那須野学校 給食共同調理 場 長	川中子 敏 夫 君
学校教育課長	稲沢 勝 世 君	学校教育課長 補佐兼学校 支援係長	菊地 富士夫 君
学校教育課 学校指導係長	阿見 浩 二 君	児童生徒 サポート センター所長	高久 博 行 君
生涯学習 課長補佐兼 生涯学習係長	阿美 豊 君	文化振興係長	豊田 真由美 君
青少年センタ ー青少年係長	鈴木 由紀子 君	那須野が原 博物館長	金井 忠 夫 君
西那須野 図書館長	川崎 洋 一 君		
スポーツ振興 課 長	鮎ヶ瀬 和 雄 君	スポーツ振興 課長補佐兼 スポーツ振興 係 長	片岡 光 臣 君
管理係長	稲垣 昭三郎 君		

保健福祉部長	平	山	照	夫	君	参 事 兼 福祉事務所長	荒	川	正	君	
社会福祉課長	成	瀬		充	君	子 ども 課 長	荻	原	伯	巳	君
高齢福祉課長	鮎	瀬		正	君	保 健 課 長	齋	藤	正	幸	君
市 民 課 長	深	堀		博	君	保健福祉課長 (西那須野支所)	君	島	幹	朗	君
市民生活課長 (西那須野支所)	相	馬		重	富	君					

出席議会議務局職員

書 記 稲 見 一 美 君

議事日程

1. 開 会
2. 委員長あいさつ
3. 審査事項
  - 〔教育委員会事務局教育部〕
    - ・教育部長あいさつ・職員紹介
  - 〔保健福祉部〕
    - ・保健福祉部長あいさつ・職員紹介
    - ・議案審議「議案第48号 平成21年度那須塩原市一般会計補正予算(第2号)」
4. その他
5. 閉 会

開会 午前 9時57分

開会及び開議の宣告

山本委員長 ただいまから福祉教育常任委員会を開会いたします。

福祉教育常任委員長の山本でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

今定例会で当委員会に付託された案件は、議案第48号 平成21年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）の1件です。

各委員には慎重な上にも活発な審議をお願ひいたすとともに、円滑な進行にご協力いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

それでは、次第に従い、審議に入ります。

職員紹介

山本委員長 教育委員会事務局教育部の皆様がお見えになっております。

初めに、松本教育部長からごあいさつをいただきまして、その後、次第の順に担当課長、今後、説明員として委員会に出席していただく職員のご紹介をお願ひいたします。どうぞよろしくお願ひいたします。

松本教育部長（挨拶。）

山本委員長 ありがとうございます。

よろしくお願ひいたします。

（出席説明員紹介。）

山本委員長 大変ありがとうございます。

それでは、入れかえのため暫時休憩といたします。

休憩 午前10時09分

再開 午前10時10分

山本委員長 会議を再開いたします。

続きまして、学校教育課の皆様のご紹介をお願ひいたします。

（出席説明員紹介。）

山本委員長 ありがとうございました。

それでは、入れかえのために暫時休憩いたします。

休憩 午前10時11分

再開 午前10時12分

山本委員長 それでは、会議を再開いたします。

続きまして、生涯学習課の皆様、ご紹介をお願ひいたします。

阿美生涯学習課長補佐 最初に、先ほど部長のほうからご提案した生涯学習プラン、青少年プランについて、この場をおかりして配付させてもらってよろしいでしょうか。

山本委員長 はい、よろしくお願ひいたします。

〔資料配付〕

山本委員長 ありがとうございます。

これは、説明していただけるんですか、配るだけ。

〔「説明までは」と言う人あり〕

山本委員長 配付だけで、はい。

（出席説明員紹介。）

山本委員長 ありがとうございます。

それでは、ここで入れかえのために暫時休憩といたします。

休憩 午前10時14分

再開 午前10時15分

山本委員長 それでは、会議を再開いたします。

続きまして、スポーツ振興課の皆様のご紹介をお願いいたします。

(出席説明員紹介。)

山本委員長 ありがとうございます。

はい。

鮎ヶ瀬スポーツ振興課長 スポーツ振興課でスポーツ振興基本計画という冊子ができ上がったものですから、皆さんにお配りしてよろしいでしょうか。

山本委員長 はい、よろしくをお願いいたします。

[資料配付]

鮎ヶ瀬スポーツ振興課長 ちょっと説明させていただきます。

先ほど生涯学習課から生涯学習プランが配られたと思うんですが、それと親子の関係になります。こちらのスポーツ関係の基本計画ということで、これからの計画をまとめてありますので、後で一読願いたいと思います。

以上です。

山本委員長 大変ありがとうございました。

[その他]

山本委員長 教育部については、今回付託案件はございません。その他ということで委員の皆様から何かございますでしょうか。ございませんか。

菊地委員。

菊地委員 23年に全国スポーツ大会女子ソフトボール、これの場所というか、やる場所、それは確保されているんですか。

山本委員長 はい。

片岡スポーツ振興課長補佐 今、お話があった全国のスポーツレクリエーション大会、平成23年度行われる予定で、過日、県の説明会がありました。正式に発表になりまして、当市では女子ソフトボ

ール大会、11月の初め、5日からになりまして、土、日、月、火、4日間の大会になります。会場につきましては、三島体育センター、そこは4面とれます。西那須野運動場、そこが2面です。合計6面で全国の大会という形で、来場予定者は選手、監督含め1,000名という形になります。

山本委員長 ありがとうございます。

ほかに何かございますでしょうか。よろしいですか。

[「はい」と言う人あり]

山本委員長 それでは、執行部のほうから何かございますか。

[「特にありません」と言う人あり]

山本委員長 ありがとうございます。

それでは、これで教育部を終了いたします。

大変お疲れさまでございました。

それでは、ここで暫時休憩といたします。

休憩 午前10時20分

再開 午前10時24分

山本委員長 それでは、会議を再開いたします。

保健福祉部の審査 午前10時24分

山本委員長 それでは、これより保健福祉部の審査を始めます。

初めに、平山保健福祉部長からごあいさつをいただきまして、今後、説明員として委員会に出席していただく職員のご紹介をお願いいたします。

平山保健福祉部長 (挨拶。)

(出席説明員紹介。)

山本委員長 大変ありがとうございました。

それでは、議案のほうに入るのですが、ここで関係のある方だけお残りいただいて、あとの方は退席ということでよろしく願いいたします。ありがとうございました。

〔執行部退席〕

議案４８号の上程、説明、質疑、  
討論、採決

山本委員長 それでは、議案第48号 平成21年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）を議題といたします。

本案につきまして、執行部の説明を求めます。

荻原子ども課長 （議案第48号について説明。）

山本委員長 説明が終わりました。ここで委員からの質疑等をお受けいたします。

齋藤委員。

齋藤委員 今、認可保育園のほうの予算の増額ということなんですが、説明を聞いて、当初60名から80名に変更という部分の増額補正予算なんですが、この辺もう少し詳しく、当初何で最初から80名と、そういう試算ができなかったのかとか、その辺はどのようになっているのかお聞かせを願いたいというふうに思います。

山本委員長 はい。

荻原子ども課長 当初予算編成時におきまして、19年度のころから認可保育園の事業者が県と協議を重ねてまいりまして、当初60名ということで計画していたわけなんですけれども、それが事業者の都合ということなんですけれども、今年度、4月1日に計画変更が正式に文書で出てまいりました。そのために今回の補正にならざるを得なかったというような状況でございます。

山本委員長 よろしいですか。

ほかに質疑ございますでしょうか。

眞壁委員。

眞壁委員 齋藤委員が質疑をした関係なんですけど、若干ちょっと私も理解できなかったの、もう一度ちょっと標準単価方式とか、そういうものがちょっと変わったというような話があったかと思うんですが、その辺詳しくお聞きしたいんですが。

山本委員長 課長。

荻原子ども課長 当初予算を組んでいました時点では、国庫補助金ということで次世代育成支援対策交付金というような制度でございました。これがいわゆるポイント制ということで、その事業内容によってポイントが決められていまして、当初の事業計画ですと5万40ポイント、1ポイント当たり1,000円の補助金ということで5,004万円というような内容になっておりました。

この制度が廃止になりまして、かわりまして県のほうでできました安心子ども基金、これを活用しました子育て対策臨時特例交付金特別対策事業というような形に切りかわりまして、これはいわゆる標準単価方式ということで、定員80名の場合には標準単価が1億3,400万円ですよというような内容になっております。それから、設計料の加算としまして事業選定金額の5%、それから開設準備金加算としまして3歳児の単価月額80名分の2分の1ということなんです。これを合わせますと7,334万4,000円というような県の補助金になっております。

以上です。

山本委員長 よろしいですか。

眞壁委員。

眞壁委員 そういった補助金の関係なんですけど、どのくらい全体の、民間でやりますよね、その中でどのくらい補助が出ているのかというのがわか

りましたら。

山本委員長 では、課長、お願いします。

荻原子ども課長 変更後の全体の事業費なんですけれども、補助対象になります建物の建築費、これが2億5,000万円の計画になっております。このうち2億5,000万の事業費のうち、補助の対象の経費となるものが2億1,763万円ということで、その2分の1で1億881万5,175円というような数字になります。本体工事が標準単価方式ですので、定員80名に対して1億3,400万、それに対して設計料の加算が2億1,763万350円の5%で1,088万1,000円。それから、3歳児単価月額が4万5,180円になっていまして、その80名分の2分の1、180万7,200円ということになります。合計しまして1億4,668万8,000円、これが補助金という形になります。

平山保健福祉部長 総事業費に占めると多分、60%ぐらいじゃないかと思うんです、補助金が。全体で2億5,000万を予定しているんですね、事業費が。そのうち1億4,668万8,000円を市も含めて出すということですから、約60%ぐらいの補助率で、トータル的にはそれぐらいになると。

山本委員長 委員。

眞壁委員 この中で純然たる那須塩原市で出している金額というのはどのぐらいになりますか。これ、県からも来ているので。

荻原子ども課長 県と同額でございます。

山本委員長 よろしいですか、はい。

ほかに質疑ございませんでしょうか。

〔発言する人なし〕

山本委員長 それでは、ないようですので、質疑等を終了したいと思います。異議はございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

山本委員長 異議がないものと認めます。

よって、質疑等を終了し、討論を行います。

討論はございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

山本委員長 よろしいですか、はい。

それでは、ないようなので、討論を終結したいと思います。異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

山本委員長 それでは、異議がないものと認め、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第48号を原案のとおり承認することで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

山本委員長 異議なしと認めます。

よって議案第48号は原案のとおり承認されました。

以上で、保健福祉部の議案の審査を終了いたします。

〔その他〕

山本委員長 それでは、その他で委員の皆様から何かございませんでしょうか。

齋藤委員。

齋藤委員 国の定額給付金と一緒にきた特別子育て支援事業、あれが今度10日ですか、国のほうで若干決定したような、DV被害者にも国で支援するんだというような話が出ていたんですが、それについて何か情報的にはもうきいているんですか。

山本委員長 課長。

荻原子ども課長 そういった被害者のための国の考え方、そういったものは通知で今日、私のほうで見ております。

山本委員長 はい。

齋藤委員 それに対して市は当然、その手続、対応をまた定額給付金と同じような感じでやってくれども。

山本委員長 課長。

荻原子ども課長 恐らく、国の通知を待たずに、一般質問でもお答えしましたように、既に対応しておりますので、その流れでやっていくことになる。

山本委員長 よろしいですか、はい。

そのほかございますでしょうか。

眞壁委員。

眞壁委員 保育園の民営化の関係でちょっとお聞きしたいんですが、まず、保育園の関係で今、待機児童数というのはどのぐらいいるのか。

あと、他市において民営化率というか、この辺もちょっとわかればお聞きしたいんですが。

山本委員長 部長。

平山保健福祉部長 4月1日現在のいわゆる国の定義でいう待機児というのが31名。これは、4月1日時点では保育園の定数の15%増、いわゆる115%枠まで入れているんですね、ぴったり115にはなりませんけれども。それで31名という状況です。

〔「他市の民営化率は」と言う人あり〕

山本委員長 課長。

荻原子ども課長 申しわけございません。今ちょっとここに資料がございませんので、後ほど。

山本委員長 では、後でよろしく願います。

ほかにございますでしょうか。

はい。

眞壁委員 あと、民営化になったときにちょっと他市でもいろいろ問題になっているのが、つぶれたときのセーフティーネットというか、そういうものはどのように考えているのか、教えていただきたいんですが。

山本委員長 課長。

荻原子ども課長 基本的には、民営化、その事業者選定の段階で、一般質問でもお答えしています

けれども、市内で保育園もしくは幼稚園を運営している事業者の中から適任者を選ぶというような考え方で、当然民営化後の安定経営、そういったものを条件として選ぶことにしていますので、基本的にはつぶれるというようなことはないものと思っておりますけれども。

山本委員長 部長。

平山保健福祉部長 よそでは、保育園の民営化の受け皿として株式会社の参入をしているんですね。那須塩原市では、その株式会社の参入はちょっと考えておりません。社会福祉法人あるいは学校法人、学校法人であっても社会福祉法人をとってもらうというような想定でおりますので、当然選定のときにも財務の関係も見るというようなことで、そういうことで今のところ、つぶれるという想定はしていないということなんです。

山本委員長 よろしいですか。

ほかに何かございますでしょうか。

〔「なし」と言う人あり〕

山本委員長 それでは、執行部のほうから何かございますか。

〔「特にありません」と言う人あり〕

山本委員長 大変ありがとうございました。

なければ、保健福祉部を終了いたします。大変ありがとうございました。

ここで、ご退席になります。ありがとうございます。委員の皆様はこのままお残りいただきますよう、お願いいたします。

〔執行部退席〕

閉会の宣告

山本委員長 では、ふなれな委員長でなかなかうまく進められなかったんですが、きょうはこれで

終わりにいたします。

大変ありがとうございました。

閉会 午前10時53分